

社会に出て力を発揮していくために、 1日1日を大切に生きる

新豊瑠希

九国大に入学した理由

サッカー部の体験を経て、高校時代とは違った新たなことに本気で取り組みたいと思ったことが大きな要因です。大学進学することは社会への視野を広げ、たくさんの経験を通して自分という人間を知ることが出来ます。それと、教員免許が取得できる事も大きく影響しています。

小学生時の将来の夢

幼い頃からプロサッカー選手を目指していました。勝利することで喜んでくれる親や周囲の人の笑顔を見る事が生きがいになり、プロになればより喜んでくれると思ったからです。

就活生としてみる社会

様々な業種や業界があり、大学とはまた違う、自身の人生を左右する場だと思います。それに伴い自分に合う職業は何なのか？広く大きな社会で自分という人間に何が出来るのか？特長を活かすことが出来るのか？と、最近よく考えます。

大学生時の将来の夢

大学入学当初からプロサッカー選手になりたいと励んできました。今でもその夢は捨ててはいませんが、現実はその甘くないとも思っています。そんな中、この大学生活を経て周囲に発言したり頼られる場面が多くなるにつれ、教員免許を取り、指導者として生活をしていきたいと気持ちが芽生えてきました。

業種は気にする？

幅広く業種がある中で、私の長所と自負している、リーダーシップを発揮できることや、サッカーを通して身についた、協調性という部分を活かし、少しでも自己の成長につながるような業種にこだわりたいです。また、その様な職場環境を作っていきたいとも思っています。

社会人になった自分を想像して、今出来ること

サッカーという1つの事に対して本気で取り組み、沢山の経験(アルバイトなどによる職場の人間関係等)を積んでいくことが、今出来ることであり、社会人になった時の根幹となるものだと思います。その中で起きる様々なトラブルや出来事に対して柔軟に対応し、人の為に動ける事が社会に出た際出来る事だと思います。



新豊瑠希

現代ビジネス学部 地域経済学科

九国大で頑張っていること

特に部活で全国出場へ向けて注力していますが、学業も怠らないように両立を頑張っています。さらに、一人暮らしやアルバイトなど様々な制約や条件があっても、やるべき事をやり、妥協をしないように常に自分を持つ事を意識し、日々を取り組んでいます。